

鈴木さんのクラスでは、職業について調べ、スピーチで紹介し合う」とになりました。次は、鈴木さんのグループが、アナウンサーの山田さんに行つた【インタビューの一部】です。これを読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

【インタビューの一部】

鈴木さん アナウンサーとして、山田さんはどのような仕事をしているのですか。

山田さん 地元のラジオ局のアナウンサーは、ニュースを読むだけではなく、番組の企画や取材、それから編集など、ラジオ番組を作っていくことは、何でもあります。

鈴木さん いろいろな仕事があるのですね。仕事の中で、山田さんが□。

山田さん そうですね。私は、情報を正確に、聞き手に分かりやすく伝えるということを心がけています。この「情報」には、ニュースもあれば、スポーツや地方の取り組みなど、ありとあらゆるもののが含まれます。常に、ラジオの前に、だれがどんな姿でいて、どんな情報を求めているのかを考え、その人にとって必要な情報を、正確に分かりやすく伝えることを意識しています。

鈴木さん どうすれば、正確に、聞き手に分かりやすく情報を伝えることができるのですか。

山田さん 一度聞いただけで分かつていただくようにするために、アナウンスに必要な発声技術や表現力を高めるのももちろん、幅広い知識を持つていてることが大切です。伝えようとする内容を自分が理解できていないと、正確に伝えることはできません。

鈴木さん 幅広い知識ですか。その知識を身に付けるために、具体的にはどのようなことをしておられるのですか。

山田さん いろいろな情報に触れて世の中の流れをつかんでおいたり、自分なりに調べて資料を作成したり、毎日が勉強です。アナウンサーは、知つていて当たり前と思われることがたくさんあり、日ごろの地道な努力がなければ一人前にはなれないのです。

鈴木さん アナウンサーとしての勉強は、ほんとうに大変なのですね。でも、それだけやりがいが大きいのですね。この仕事をしていく、楽しいのはどのようなときですか。

山田さん 楽しいのは、放送を聞いてくださっている方からメールやファックスをいただいたら、「元気が出た」という声をいただいたりしたときです。でも、ときには叱りの声をいたくこともあって、私たちの一言の重みを実感しています。だからこそ、言葉や心をみがいていきたいと思っています。

1 【インタビューの一部】の——線部「して」を「いる」につながるように、適切な敬語の表現に直しなさい。

2 【インタビューの一部】の鈴木さんの発言の□に当てはまる言葉を、十五字以上、二十字以内で書きなさい。

3 【インタビューの一部】の鈴木さんの発言の役割について説明したものとして最も適切なものを、次のAからEまでの中から選びなさい。

- A 相手の話を受け止めたうえで、別の新たな話題に転換しようとしている。
B 相手の話を了解したうえで、さらに具体例を引き出そうとしている。
C 相手の話の意図を確認したうえで、疑問に思ったことを聞こうとしている。
D 相手の話を一度まとめたうえで、自分の経験と結びつけようとしている。

4 鈴木さんは、インタビューをもとに、アナウンサーの仕事についての紹介文を書きました。あなたなら、どのように紹介しますか。あとの【原稿の一部】の□A・□Bの部分に当たるまる言葉を、次の条件1・条件2にしたがって書きなさい。

- 条件1 □Aには、「[インタビューの一部]の言葉から適切な部分を抜き出して書く」と。
条件2 □Bには、「また、常に」で書き始め、「を意識している」ということでした」に続く形で、【インタビューの一部】の言葉を使って、三十字以上、四十字以内で書く」と。

【原稿の一部】

私が紹介するのは、アナウンサーの仕事です。

皆さんには、アナウンサーというと、マイク一本で情報を伝えるはなやかな仕事だと思つていませんか。

しかし、私がこのインタビューでいちばん印象に残ったのは、□Aと
いう山田さんの言葉です。私がもつていたイメージを百八十度変える言葉でした。

アナウンサーの仕事は、情報を正確に伝えることです。

この「情報」とは、ニュースやスポーツ、地方の取り組みなど、ありとあらゆることが含まれます。情報を正確に、分かりやすく伝えるためには、アナウンスに必要な发声技術や表現力を高めるのももちろん、幅広い知識をもっていることが大切です。

山田さんは、いろいろな情報から世の中の流れをつかむようにしたり、調べて資料を作成したり、アナウンサーとしての勉強をとても大切にしているそうです。
また、常に、□Bを意識しているということでした。

放送には、聞き手の方から、「元気が出た」という声やはげまし、苦言など様々な反応があるそうです。一言の重みを実感し、だからこそ、言葉や心をみがいていきたいという山田さんの笑顔がとても印象的でした。

問題について

「話すこと・聞くこと」インタビューしたことと報告する問題
(職業について取材する)

インタビューをする前には、下調べをして聞きたい事柄を整理し、質問事項を準備することが大切です。また、相手の話を的確に聞き、話の展開に即して質問を変えるなど、臨機応変に対応できるように、実際のインタビューを行う前に練習してみましょう。

実際のインタビューにおいては、視線、表情、うなずき、身振り手振りなど、言葉以外の表現も重要な役割を果たしています。これらのことにも意識を向けて活動するようにしましょう。

- 解答は、問題用紙に記入します。言葉や文章で答える問題は、条件に注意して書くようにしましょう。
- 解答を読んで、自分で答え合わせをすることもできます。文章で書く問題は、解答の例文を参考にしましょう。

解答

7

1 されて

2 心がけているのは、どのようなことですか（十九字）

3 ア

4 A 日ごろの地道な努力がなければ一人前にはなれない

* 【原稿の一部】の「はなやかな仕事」に対して、「イメージを百八十度変える言葉」という部分から、この言葉を抜き出す。

B (例)

ラジオの前にいる人が求めている情報は何かを考え、正確に分かりやすく伝えること（三十八字）

* 同様の内容が書いていればよい。
* 4番目の山田さんの発言、「そうですね。私は、情報を正確に、聞き手に分かりやすく伝えることを……」という発言の内容を踏まえ、字数の条件を満たして書いていること。

